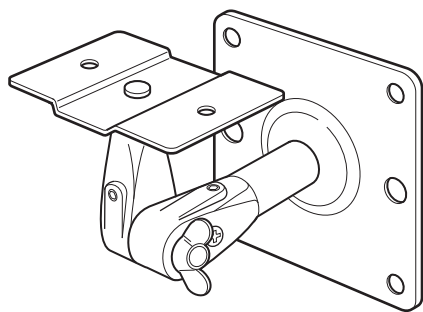


UNI-PEX

取扱説明書



CRB-50シリーズ用

スピーカー天井・壁面取付金具

ブラック

ホワイト

SA-701BD SA-701WD

安全上のご注意

必ずお守りください

スピーカーを取付けの際は、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取付工事に関する説明をよくお読みの上、正しくお取付をおこなってください。この取扱説明書はお読みになりましたら大切に保管し、後日わからないことがあれば再びご覧ください。

工事業者様へ…設置工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ①お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
- ②本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ③本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害
- ④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害
- ⑤取付場所の強度不十分、取付工事の不備など、本製品の不良・不具合以外の理由による落下などによる不便・損害・被害

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。左図の場合は一般的な行為を指示する表示です。

※1 標準締め付けトルクについて不明な場合は、弊社ホームページ(<http://www.unipex.co.jp/>)に掲載の「標準締め付けトルク」一覧表をご覧ください。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

工事は工事店に依頼する

工事には、技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。



分解／改造はしない

金具が破損し、落下によりけがの原因となります。



重量に耐える場所に設置する

取付場所の強度が不十分なとき、落下したりしてけがや破損の原因となることがあります。



ねじや固定機構は標準締め付けトルク※1で締め付ける

落下などの事故の原因となります。また、ねじの掛かり代を十分に確保し、ねじロックなどゆりみ防止策を施してください。



定期点検を実施する

定期点検を1年に1回実施し取り付け状態を確認してください。



落下防止対策を施す

万一の落下によりけがの原因となります。設置状況に合った落下防止策を施してください。



油の付着しやすい場所に設置しない

取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。



塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない

取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。



屋内用を屋外に設置しない

雨などで取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。



適合機器以外の製品に使用しない

落下したりしてけがや破損の原因になります。



注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

通行などの障害となる場所には設置しない

引っかかったり、当たったりなどしてけがの原因となることがあります。



金属エッジで手をこすらない

けがの原因となります。



お願い

●本機を高所に取り付けて設置する場合

本機を安全に使用していただくために、1年に1回をめやすに、販売店または工事業者による点検をおすすめします。

・落下による事故を未然に防ぐため、下記①～④の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り（使用中止）、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

①取付ねじが緩んだり、外れたりしている。 ②取付部が不安定になっていたり、傾いたりしている。 ③本機及び取付部が破損したり、腐食したりしている。 ④本機で取り付けているスピーカーを使用しないで放置している。

設置上のご注意

●本取付金具はCRB-50 (W)、CRB-50T (W) 専用です。それ以外のスピーカーの取付及び天井・壁面以外の取付に使用しないでください。

●本取付金具は屋内専用です。直射日光や雨などがあたる屋外や湿気の多い所ではご使用になれません。

●本取付金具を使用しスピーカーを天井または壁面に取り付ける場合はスピーカーおよびブラケットの重量に十分に耐えうる場所へ取り付けてください。

●取付ねじはスピーカー本体及びブラケットの重量を考慮した上で天井の材質にあったものを選んで取り付けをおこなってください。尚、本取付金具を適合スピーカー以外の取付に使用して起きた事故、及び取付場所の強度不十分、取付方法の不備による事故に対する一切の責任は負いかねます。

●必ず付属の安全ワイヤーを説明に従って取り付けてください。経年変化や取付不備などの不可抗力で本取付金具が破損した場合においても、スピーカーの落下を未然に防ぐことができます。

付属の安全ワイヤーを本取扱説明書に記載以外の方法で取り付け使用しないでください。

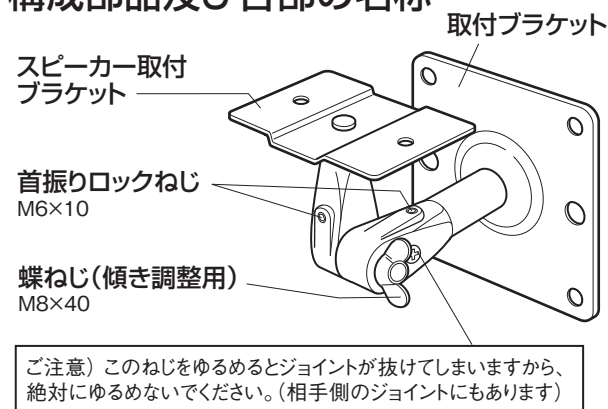
●万一の落下事故防止のため、必要と判断される場合は適切な落下防止ワイヤーを別途調達して頂き正しく取り付けてください。

落下防止ワイヤーの施工については、付属の安全ワイヤーは絶対に使用しないでください。専門の技術者などにご相談ください。

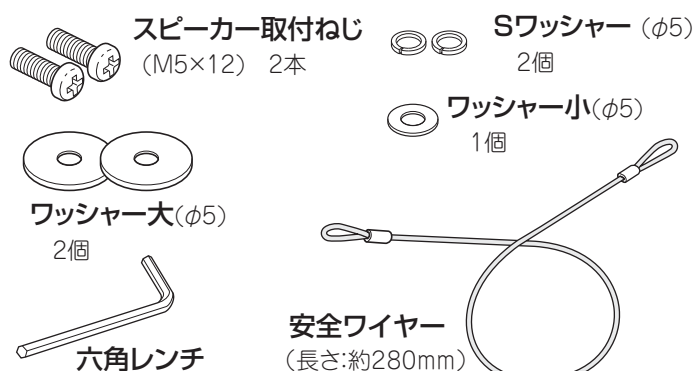
●取付後、各部のねじ類の締付状態及び取付金具からの共振、異常音がないかを再度確認してからご使用ください。

●本取扱説明書に従って正しく取り付けてください。また、取り付けるスピーカーの取扱説明書もよくお読みください。

構成部品及び各部の名称



構成部品



取付方法

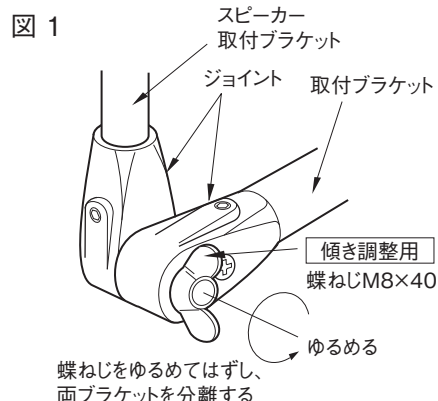
⚠ 警告 本機を使用し、スピーカーを取り付ける場合は説明に従って正しく取り付けてください。特にねじ類の締付には充分注意してください。落下によりけがの原因になります。

お願い 次の取付説明で設置状況などにより、安全ワイヤーを取り付ける作業の手順が異なる場合があります。それぞれの状況に応じて適切な取付をおこなってください。

1. ジョイントの接合をはずす

取付ブラケットとスピーカー取付ブラケットを固定している傾き調整用の蝶ねじをゆるめてはらずして、両ブラケットを分離してください。

(図1参照)



⚠ 注意 スピーカーの取付作業は、必ず2人以上でおこなってください。特に高所に取り付ける場合には充分注意してください。けがや破損の原因になります。

2.スピーカー取付ブラケットをスピーカー本体に取り付ける

付属のスピーカー取付ねじ (M5×12) 2本を使用し、スピーカー取付ブラケットをスピーカー本体に取り付けてください。
付属の安全ワイヤーを適切な位置のねじ穴にスピーカー取付ねじに通して共締めしてください。そのとき、必ず付属のワッシャー大を使用してください。(図2参照)

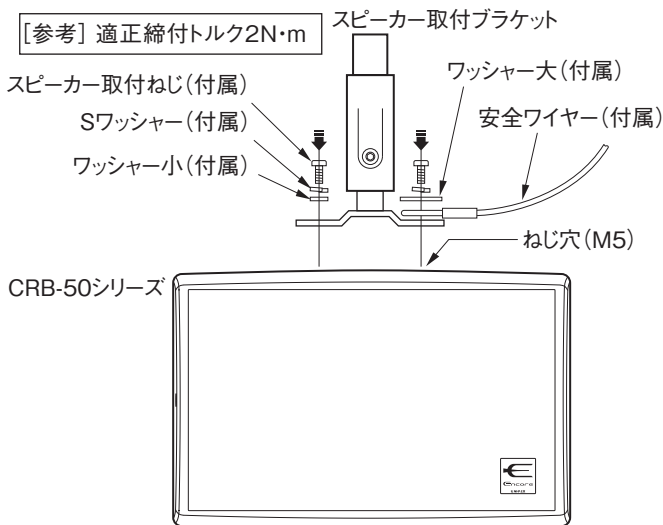


スピーカー取付ボルトを締め過ぎない

スピーカー本体の埋込みナット (ねじ穴) にスピーカー取付ブラケットを取り付ける際のスピーカー取付ねじの適正締付トルクは $2\text{N}\cdot\text{m}$ です。それ以上締め過ぎますとキャビネットにダメージを与え、破損や亀裂などによる強度不足を引き起こす原因になります。

図 2

スピーカー取付ブラケットを、スピーカー本体に取り付ける。どちらかのねじ穴にワッシャー大を使用し、安全ワイヤーを共締めする。



3.取付ブラケットを取付面に固定する

取付の際は取付面内部の構造、材質に適したねじ類を使用し、必ず6ヶ所をねじ類で固定してください。
そのうち1ヶ所に必ず付属のワッシャー大を使用して、付属の安全ワイヤーを共締めしてください。(図3、4、5参照)

図 3

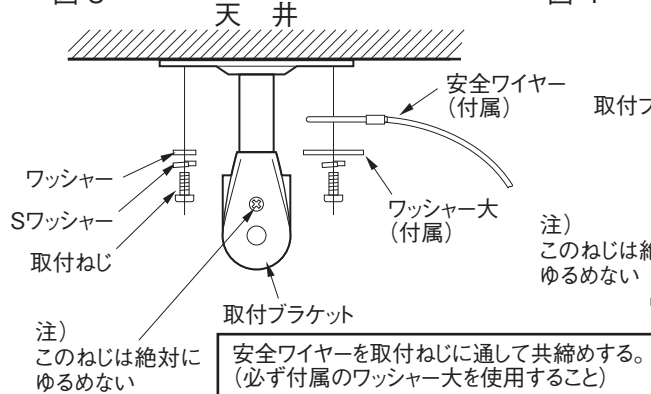


図 4

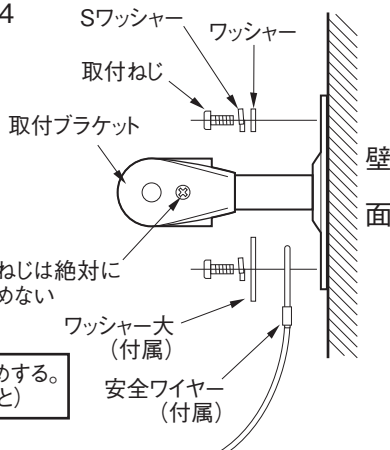
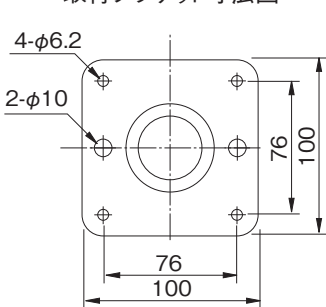


図 5

取付ブラケット寸法図



注) 本取付金具には取付用のボルト、ナット類は付属していません。(ただし安全ワイヤー取付用のワッシャー大は付属)

◎安全ワイヤーを取り付けるねじ類はスピーカー本体及び取付金具の重量を充分考慮して取り付けてください。

4.ジョイント接合部を結合する

取付ブラケットとスピーカー取付ブラケットを元どおりに結合し、蝶ねじで締め付けてください。(図6、7、8参照)

注) スピーカーの取付角度(垂直方向)の調節は、蝶ねじを締め付ける前におこなってください。

図 7

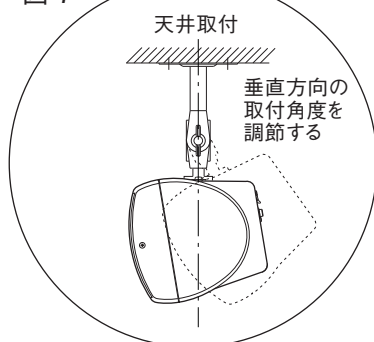


図 8

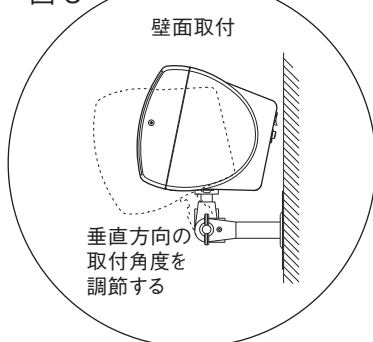
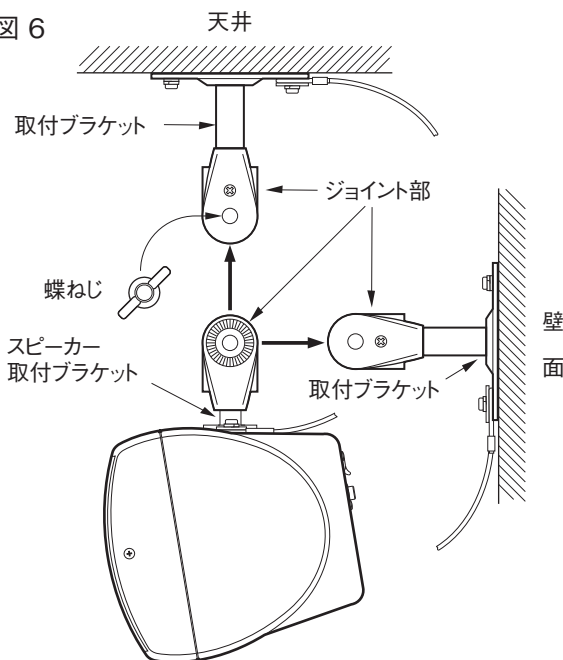


図 6



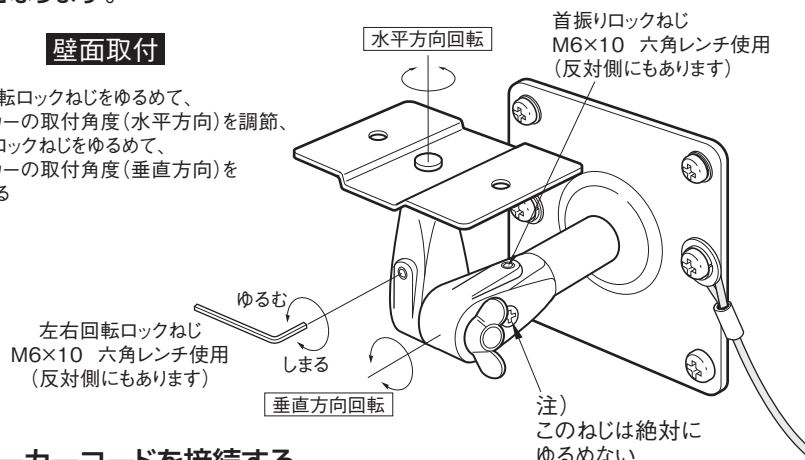
5. 取付角度を調節する

●首振りロックねじ、または左右回転ロックねじをゆるめて、スピーカーの取付角度（垂直方向と水平方向）を調節した後、角度調節ボルトをしっかりと締付けてください。（図9、10参照）

注）角度調節ボルトの反対側のねじはゆるめないようにご注意ください。落下したりしてけがや破損の原因となります。

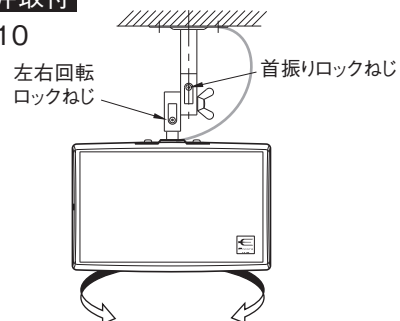
図 9 壁面取付

左右回転ロックねじをゆるめて、スピーカーの取付角度（水平方向）を調節、首振りロックねじをゆるめて、スピーカーの取付角度（垂直方向）を調節する



天井取付

図 10



首振りロックねじ、または左右回転ロックねじをゆるめて、スピーカーの取付角度（水平方向）を調節する

6. スピーカーコードを接続する

●スピーカーコードをスピーカーの取扱説明書に従って接続してください。

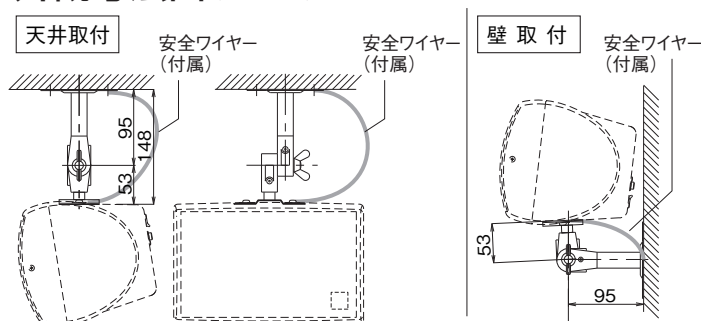
必ず最終確認をおこなってください。

取付・配線完了後、動作テストをおこない取付金具からの共振、異常音がないかを確認してからご使用ください。またねじ類の締付状態の確認もおこなってください。

重要 落下防止ワイヤー（別途調達品）について

- スピーカーを長期間取り付けて常設する場合は万一の落下事故防止のため、必ず設置状況に合った落下防止ワイヤー（別途調達）の施工をおこなってください。
- ・落下防止ワイヤーは本機後面の落下防止ワイヤー取付金具に取り付けてください。
- ・落下防止ワイヤーは最小限の長さのものを使用し、たるみがない状態で設置してください。また、万一の落下時の振れなどを考慮して安全な位置に取り付けてください。
- ・建造物側には万一の落下時の重量に充分耐えうる強度のある所に落下防止ワイヤーを確実に取り付けてください。強度が足りませんと、落下し、けがや事故の原因となります。ねじを締めるときはスプリングワッシャーやネジロック（Loctite®242など）などの緩み止めを使用することをおすすめします。
- 落下防止ワイヤーの選択及び施工については、専門の技術者などにご相談ください。

外観寸法図（単位mm）



定格

品 番	SA-701BD	SA-701WD
アーム長さ	最大148mm	
質 量	約680g	
付 属 品	スピーカー取付ねじ 2、φ5 ワッシャー大 2、φ5 ワッシャー小 1、φ5S ワッシャー 2、六角レンチ1、安全ワイヤー1、取扱説明書 1	
適合スピーカー	CRB-50, CRB-50T	CRB-50W, CRB-50TW

サポートのご案内

■修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品 名 ②品 番 ③お買い上げ日 ④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

■販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページもしくは2次元コードにアクセスしてください。
http://www.unipex.co.jp



■その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX お客様ご相談センター

0120-56-5245 (通話料無料)

受付時間 / 9:00～17:00 (土・日・祝日除く)

携帯電話からのご利用は、
072-855-3334 (通話料がかかります)

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】
お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供または開示いたしません。

製造元 日本電音株式会社

発売元 ユニペックス株式会社

〒573-1132 大阪府枚方市相模田近3-6 TEL.(072)855-3334(代)